

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

“危険運転”に注意 死傷事故の60%、自転車側の違反

2015年9月1日(火)

警察庁交通企画課長と、日本自転車普及協会常務理事が1日、テレビに出演し、自転車の危険な運転に対して安全講習を義務づけた6月の改正道路交通法について議論した。企画課長は「自転車に乗車中の死傷事故の6割で自転車側の法令違反があった」と法改正の背景を説明し、常務理事は「講習制度がきっかけで自転車は車両なんだという意識が高まれば」と話した。

労災事故防止 “健康”があつての“安全” “健康の自己管理”をしっかりと・・・

十勝管内の労災事故 ⇒ “墜落・転落”が30%

十勝管内の労災事故 ⇒ “40歳～50歳台”の“ベテラン”が多い

バイク事故 “中年ライダー”に注意！

十勝管内 **一斉取り締まり 8月下旬から9月にかけて、“重大死亡事故多発”**

- 「スピード」取り締まり
- 「一時停止」取り締まり

トラック事故の特徴 “追突事故”が多い

追突事故の70%が「市街地」で発生、その内・・・90%が「40km/h以下」で発生

交差点「左折時、左側に並走車がいたとは・・・」(左折時、巻き込み事故)

- ・交差点を左折するときには、「ミラーの死角」に入った「並走のバイク・自転車」を「想定」し、「左側の後方」にも「しっかり」目配りしましょう

バック時は **降りて確認 乗っても確認**

交差点手前で止まる時は**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「**右左確認／よ～し!**」

鉄板に“はさまれ”死亡 重機で、鉄板を吊り上げ、移動させる作業中

2015/09/03

2日午後2時45分ころ、釧路管内弟子屈町美留和の排水路工事現場で、土木作業員の男性(71)が、鉄板とコンクリート壁に“**はさまれ**”、搬送先の病院で死亡が確認された。死因は脳挫傷。弟子屈警察署によると、事故当時は、**重機で縦1.5m×横6.0mの鉄板を吊り上げ、排水路内に移動させる作業中**。

“1人で”作業、“転落”死亡

2015/09/03

2日午後4時20分ころ、札幌市内の食品製造業の工場で、嘱託職員の男性(53)が、もろみの入った発酵タンク内に浮いているのを同僚が発見し、119番通報した。男性は同僚に救助されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。札幌東署によると、男性は2日午後2時ころから、“**1人で**”、“**タンクの縁に上り**”ステンレス製の棒でもろみをかき混ぜる作業にあたっていたという。タンクは、高さ約3.5mで、当時、もろみは約2.5mの位置まで入っていた。同署は男性が誤って“**転落**”したとみて調べている。土

信号のない交差点 “よく見ていなかった”

路線バスと乗用車衝突 2人けが

2015年9月3日(木)

2日午後6時20分ころ、岐阜県の信号のない交差点で路線バスと乗用車が衝突する事故があり、バスの乗客2人がけがをしました。県道を走っていた路線バスの運転手が**側道から進入してくる乗用車**に気づき、**急ブレーキ**をかけましたが間に合わず**衝突**しました。警察では、乗用車の男性が、県道に**進入する際進行方向をよく見ていなかった**と見て調べています。

“ボタン式信号機”の交差点、高齢男性はねられ死亡

雨が降っていて見通しが悪かった

2015年9月2日(水) 大分県警察本部 特別編集

8月29日午後7時30分ころ、大分県の交差点で、徒歩で横断歩道を渡っていた81歳の男性に対し、**交差進行**してきた**乗用車**が**衝突**する事故が起きた。この事故で男性は**死亡**。警察によると、交差点には**横断歩道とボタン式の信号機**が設置されている。警察はクルマを運転していた48歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反(過失致死)容疑で事情を聞いている。事故当時、現場では**雨が降っていて見通しが悪かった**。聴取に対して運転者の男性は「**衝突直前まで横断者の存在には気がつかなかった**」などと供述しているようだ。